

Call for Papers of 17th Robotics Symposia



第17回ロボティクス・シンポジウム 講演募集

<http://www.robotics-symposia.org/17th/>

主催：日本機械学会（ロボティクス・メカトロニクス部門）（幹事学会），
日本ロボット学会，計測自動制御学会（システムインテグレーション部門）



第17回ロボティクス・シンポジウムを、2012年3月14日～15日に山口県・萩市で開催致します。本シンポジウムの目的は、広くロボット学関連の研究に携わる研究者間の、学会の垣根を越えた研究・情報の交流を促し、何よりもレベルの高い議論の場を形成することにあります。このため、今回も1泊2日の泊り込み形式で開催することとしております。本シンポジウムでは、レベルの高い議論が行えるように、投稿していただいた論文から、プログラム委員会が中心となって厳正な Full Paper 査読を行ない、採択論文を絞ります。また、シンポジウムのプログラム編成は、並列セッションの数をできるだけ少なく、発表時間と質疑応答時間を含め30分とし、十分な議論が行える時間を取れるように配慮しています。さらに、参加者と講演者がより密な議論が行える場をセッション外でも提供いたします。詳しくは、ホームページをご覧ください。多数のご投稿、ご参加を心よりお待ちしております。

開催期日： 2012年3月14日(水)～15日(木)

会場： 萩本陣 湯の丸 (山口県萩市椿東385-8)
TEL: 0838-22-5252, FAX: 0838-25-3594
<http://www.hagihonjin.co.jp/>

今後の日程： **2011年09月06日(火) 講演申込受付開始**
(予定) **2011年09月26日(月) 講演申し込み〆切**
2011年10月21日(金) 論文投稿提出〆切
2011年12月12日(月) 査読結果通知
2012年01月10日(火) 最終原稿提出〆切
2012年02月03日(金) 参加登録〆切



2011/10/1～11 開催
山口国体マスコット
「ちよるる」

参加について： 現地宿泊を原則とします(深夜に及ぶ行事を予定しております)。
論文の論文集への掲載は参加登録申し込みを前提と致します。

表彰について： 優秀な発表論文については大会期間中に表彰をします。また、
日本機械学会、日本ロボット学会、計測自動制御学会の各学会の
賞選考委員会へ推薦を行います。

実行委員長

稲垣 詠一 (山口東京理科大学), inagaki@rs.tus.ac.jp
〒756-0884 山口県山陽小野田市大学通1-1-1

プログラム委員長

山本 元司 (九州大学), yama@mech.kyushu-u.ac.jp
〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡744

おいでませ山口へ、山口県・萩のご紹介

山口県は本州の西端に位置して、三方を海に囲まれ中央に中国山地が横断しています。日本海側の中央に位置している萩は古地図だけで歩けるといわれる城下町です。海の幸、山の幸に恵まれ、秋吉台、秋芳洞、津和野も近く萩焼はとくに有名です。世界一小さな火山と明神池は潮の干満によって水位が変化する汽水湖であり、近年、温泉が会場の萩本陣で味わえ、山上からは、萩城下の眺望と高杉晋作も眺めた日本海に沈む夕照は一見に値します。松下村塾、産業遺産は世界遺産登録を目指しています。日本近代化の大きな潮流の震源地の一つであり、現在でも多くの逸材を輩出しています。

山口観光情報： www.oidemase.or.jp



松陰神社



日本海に沈む夕日と指月山



奇岩の群れ秋吉台



松下村塾